

日本は認知症大国？ 高齢者の約7人に1人が認知症

日本における認知症の人の数は、平成24年で約462万人、65歳以上高齢者の約7人に1人と推計されています。さらに近年、厚生労働省が新たな推計を行ったところ、平成37年には認知症の人は約700万人前後になり、65歳以上高齢者の約5人に1人の割合になる見込みという結果も出ています。



認知症は高齢者だけじゃない！

認知症は、高齢者だけの病気ではなく、65歳未満で発症する「若年性認知症」があります。平成21年の厚生労働省推計によると、全国の若年性認知症者は約37千800人、18〜64歳人口における人口10万人当たり約48人という割合です。若年性認知症は、疲れや更年期障害、うつ状態などと誤解され、気づくのが遅れる例も少なくありません。さらに、本人や配偶者が仕事などの現役世代で、職を失い、身体・精神に加え、経済的にも大きな負担を強いられる可能性もあります。

実際に家族が若年性認知症の方に、お話をうかがいました。

が、全国に655か所（平成26年度実績）設置されています。国の施策の一つであるということからも、その可能性への期待がうかがえます。実際に利用したことがある方からも、「楽しい」などの肯定的な意見が聞かれました。

■ 利用者の声 ■

数回利用しましたが楽しいです。皆さんと一緒に歌ったり体操をしたり、この年齢でお友達ができて幸せです。
(87歳女性)

以前は家から出るのを嫌がっていた母が、やっと連れていったデイサービス体験にお友達がいたことがきっかけで、今は毎日、サロンなどに出かけています。そのおかげか、軽度の認知症の状態のまま過ごせています。
(女性の娘)

全国で約850万人！ （平成28年12月末現在） 広げよう、オレンジリング

オレンジカフェの名前の由来でもある「オレンジリング」は、「認知症サポーター養成講座」を受講し、「認知症サポーター」になった人がもらえるオレンジの腕輪のことです。

認知症サポーターは、何か特別なことをやる必要はありません。講座を受けることで、

- ① 認知症を正しく理解する。
- ② 認知症の人や家族を温かく見守る応援者になる。
- ③ 友人や家族にその知識を伝えるなどの自分ができる範囲で応援や手助けをする。

これで、立派な認知症サポーターなのです。

自営業を営んでいた夫が、若年性認知症と診断されたのは10年前。夫は62歳でした。それ以前から、電話を途中で切ったり約束を忘れたりしていたので病院には行っていました。診断は遅かったです。私は自分の仕事を辞めて、夫の症状が進行する前に夫の仕事を手伝い始めました。

（黒木喜志子さん）

ある日、買い物中に夫が行方不明になったことがありました。幸い、十数時間後に見つけることができましたが、何か起こっていたら...と恐ろしい体験でした。今は、友人や近所の方に事情を話して、一緒に見守ってもらっているのでも、とても心強いです。

元々強い物言いをしていない妻がすぐ怒り、被害妄想も段々ひどくなりました。私は定年65歳の会社を61歳で辞め、今はデイサービスなどを利用しながら、在宅で妻の介護をしています。
(松下敏男さん)

オレンジカフェの可能性

認知症の人の増加とともに懸念されるのが、その介護をする人の負担です。介護を理由に起こる痛ましい事件は、みなさんも耳にしたことがあるかもしれません。オレンジカフェは、そんな介護者の孤立防止と、情報収集、友人作り、専門職との出会いの場となるなど、介護者の身体的・精神的負担を和らげる様々な可能性を秘めた場所なのです。

オレンジカフェは、運営形態や内容は様々です



福祉課と地域包括支援センターは、この講座を地区のサロンや学校などへ積極的に出向いて実施しています。ひとりでも多くの人に認知症を理解し応援してもらいたいという思いからです。講座を希望される方は、福祉課（二三三六〇五六）で申し込みを受け付けています。

まずは、知ることから始めませんか？

「人は、いざ身に降りかからないとわからないし、知らないから不安になるんです。まずは、認知症について知ることが大事だと思っています。」と宮武さん。みなさんも「知る」ために、オレンジカフェに出かけてみませんか？

聞かないと、分からない。

新富町介護者の会 会員 太田 照清さん

認知症の妻を看取って、9年になります。介護中の私は、「自分がしなければ」「子どもや他人に迷惑をかけられない」という強迫観念のようなものにとりつかれていました。そんな私を見かねた友人が、ある日、介護者の会の集まりに誘ってくれたんです。そこでみなさんの体験談や思いを聞き、すごく楽になりました。助けられました。

それ以来、会のメンバーとなって、今はオレンジカフェの手伝いをしています。たくさんの方がこのカフェを知り、来てくれるようになりますといいですね。やはり聞かないと分からないですから。



①オレンジカフェの入口 ②④将棋で真剣勝負 ③簡単な運動やスキンシップをみんなで ⑤カフェを彩るのは介護者の会会員の方が描かれた絵画 ⑥太田さんが毎回用意する生け花は自慢の自宅オープンガーデンから ⑦部屋を明るくする手作りのカーテン ⑧サポーターの証「オレンジリング」 ⑨介護者の会のみなさん「オレンジカフェ、一度のぞいてみてください！」



オレンジカフェのオープン日時

- 開設日 第2金曜日、第4金曜日
- 時間 午前10時～午前11時30分
- 場所 福祉学習等供用施設（旧中央公民館図書室）
- 利用料 200円 ※コーヒー・茶菓子付
- 問合せ 新富町社会福祉協議会 ☎0983-33-4213